

単施設用

(研究) 実施についてのお知らせ

令和 7 年 11 月 5 日

【研究課題名】

NAVA 導入後の当院における慢性肺疾患の現状

【研究期間】

研究機関の長の許可日～2027 年 3 月 31 日

【研究対象】

2021 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに出生し当院 NICU へ入院した在胎 28 週未満の早産児の方が対象です。

【研究目的・意義】

慢性肺疾患は、超早産児の神経学的予後に影響する重大な合併症です。

Neurally Adjusted Ventilatory Assist(NAVA)は、より快適な人工呼吸器管理を可能にし慢性肺疾患の進行を予防する効果が期待されております。当院で NAVA を導入した結果、超早産児の慢性肺疾患の発生率や呼吸予後の現状を調査し、今後の課題を検討します。

【研究方法】

診療録を用いた後ろ向き観察研究を行います。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

情報：患者背景(在胎週数、出生体重や性別など)、母体ステロイドや絨毛膜羊膜炎の有無、新生児特発性呼吸急迫症候群や脳室内出血などの合併症、修正 36 週・40 週での呼吸管理の有無、在宅酸素の導入など

【試料・情報の二次利用】

本研究で取得した情報は、別の新たな研究で使用する場合がございます。

【個人情報の取扱い】

研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化します。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。また、同意の範囲外において情報の利用を行いません。

【本研究の資金源（利益相反）】

本研究において、開示すべき利益相反はございません。

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院 診療科名：新生児内科 担当者名：中司 暉人

沖縄県うるま市字宮里 281 番地

TEL：098-973-4111 （代表）

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。